

信州大学医学部附属病院でリハビリテーションを受けた
患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「急性期間質性肺疾患患者における骨格筋量と急性増悪による再入院との関連」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	急性期間質性肺疾患患者における退院時の骨格筋量と急性増悪による再入院との関連
所属(診療科等)	リハビリテーション部
研究責任者(職名)	太田浩章(理学療法士)
研究実施期間	医学部長による許可日～2028年3月31日
研究の意義、目的	間質性肺疾患の急性増悪による再入院と骨格筋量の関係性を明らかにすることを目的とした研究で、より効果的な入院中のリハビリテーションや生活指導に寄与すると考えられます。
対象となる方	2017年10月1日から2024年3月31日の期間に当院で間質性肺疾患により入院・加療を受けた方。
利用する診療記録 (利用する場合のみ)	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、血液検査所見など
研究方法	過去の診療記録やリハビリテーションの実施内容などを収集し、身体機能評価と急性増悪による再入院との関係や、骨格筋量と各種検査項目の関係性などについて調べます。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 太田 浩章(リハビリテーション部・理学療法士) 電話: 0263-37-2836

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。